



暑中お見舞い申し上げます。

東京は今月に入ったとたんに、危険なレベルの35度越えの毎日が続き、学校では、体育どころかプールまでできない状況になっています。この地球沸騰化の時代、環境省は「熱中症警戒アラート」の情報提供を4月24日から開始しました。「熱中症予防情報サイト」で検索すると、日本地図に色別にリアルに表示されています。無理は禁物ですね。熱中症対策をしてこの夏を乗り切りましょう。(E)

日にちが迫っていますが…

立川市清掃施設の見学会のお誘い

- ★7月31日(水) マイクロバス利用
- ★集合 9時45分 JR国立駅南口 スターバックス前
- ★見学施設 多摩地域で一番新しい清掃工場
 午前=立川市クリーンセンター「たちむにい」
 午後=立川市総合リサイクルセンター
昼食は近くのファミリーレストランでとります
 解散=16時頃 JR立川駅
- ★申し込み
 お早めに gomikan 21@yahoo.co.jp へ。
 定員 20名
- ★参加費 1000円+昼食代 1000円= 2000円

全国スーパーマーケット環境調査報告会

7月27日(土) 14:00~16:00

スーパーのプラ包装は減っている？
 全国及び小平の調査でわかったこと

講師：堀孝弘さん NPO 法人環境市民
 同志社大学経済学部嘱託講師
 京都市在住

場所：小平市中央公民館 講座室2

参加費：無料
 主催：小平・環境の会
 申し込み、連絡先：kodaira_kankyo@jcom.zaq.ne.jp
 島 080-5496-7675

*い*の*ご*ざ*記

お知らせのリードでも書いてある通りで、私が働く保育園でもここ十年くらい、こどもたちにとって夏の楽しみだった水遊びやプールが、暑すぎる日には中止になり、もちろんお散歩にも行けないので、室内で遊ぶ日が増えています。また、異常気象が影響しているのか、あるいは現在の幼児組(3~5才児)は2019年から2021年に生まれ、コロナ騒動の真っ只中に乳児期を過ごしたからなのか、子どもたち自身にもこれまでにない変化を感じます。

とにかく野外に出るのをいやがる園児が多いのです。無理強いをしない、子どもの気持ちに寄り添う、という園の方針もあって、散歩組と室内遊び組に分かれて過ごしたりしています。せっかくなので塩梅の気温でめでたくプールができる日も「暑いからイヤ」「水が冷たいからプール嫌い」という子がいっぱいいて驚きます。

「あ、こらっ！〇ちゃんはまた部屋遊び？ こないだも風邪ひいちゃったでしょ。お腹が痛い日も多いし。それ、外でいっぱい遊んでおひさまあたって汗かいたら治るから。ほら、外、行っておいで」と、昭和のおばあちゃんパートは毎日わーわー騒いでいます。実際、室内にはかりいれることもは、どうしても食も細く、お昼寝もなかなかしないのです。個性だから、それぞれの好みだからいい…のかもしれないけれど、なんだかな。

公園に行かせようと、紙飛行機を折って「これがどのくらいかっこよく飛んだか明日教えてー」。芋ほりに行くのが嫌だという子には「一番大きいジャガイモを一個だけ、いの先生におみやげに持って帰って」。プールに入らないという子に「N先生がさっき、いの先生にいじわるしたから水鉄砲でやっつけておいて」。手を代え品を代え、外に出てもらうだけでこちらが汗だくです。

表紙イラスト間違い探しの答え



ごみ・環境ビジョン21



年会費=個人会員 3,000円 団体会員 6,000円
 賛助会員 10,000円(一口)

郵便振替 口座名：ごみ・環境ビジョン21
 口座番号：00130-1-603521

- ◆ごみと・SUNのお受け取り方法は
 ①ヤマト運輸のDM便
 ②メール添付でのPDF配信 の二つがあります。
 ②をご希望の方はメールにてお申し込みください。
- ◆振替用紙にはご住所・お名前・お電話番号(FAX)をご記入ください。また、住所変更があった場合はお知らせください。
- ◆記事を転載する場合はご連絡ください。